



各コースの情報は
QRコードをスキャンして
HPをみてね!



プロジェクト
NU MIRAI

CAMPUS MUSEUM MAP

名古屋大学の
見学ポイント、
展示室、カフェ
情報満載!!



和屋大興
NUM
雜物部

「**未来**に活かす博物館」をめざして
ご支援のお願い

詳しくは名古屋大学基金のホームページをご覧ください
<http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kikin/>
 または、名古屋大学博物館特定基金事務局（〒464-8601 名古屋市千種区不老町）電話：052-789-5767）にご連絡いただきますと、
 名古屋大学基金のしおりと振込用紙をお送りいたします

Legend:

- JR線 (JR Line)
- 名鉄線 (Meitetsu Line)
- 近鉄線 (Kintetsu Line)
- 地下鉄東山線 (Subway Tozayama Line)
- 地下鉄名城線 (Subway Meijō Line)
- 地下鉄鶴舞線 (Subway Tsurumai Line)
- 地下鉄桜通線 (Subway Sakuradō Line)
- 地下鉄名港線 (Subway Namioka Line)
- 地下鉄上飯田線 (Subway Uebanba Line)
- あおなみ線 (Aonami Line)
- 東部丘陵線 (リニモ) (Eastern Hill Line (Rinimo))

Key Stations and Lines:

- 至京都・大阪 (東海道線・東海道新幹線) (To Kyoto/Osaka (Tōkaidō Line/Tōkaidō Shinkansen))
- 岐阜 (Gifu)
- 上小田井 (Ueshōdai)
- 至犬山 至小牧・犬山 (To Inuyama To Komaki/Doguyama)
- 上飯田 (Uebanba)
- (中央線) (Chūō Line)
- 至多治見 (To Tōjima)
- 尾張瀬戸 (Tōkai Setai)
- ナゴヤ駅前 (Nagoya Station)
- 矢田 (Yada)
- 砂田橋 (Sadanabashi)
- 大曾根 (Ōsone)
- 名古屋大学 大幸キャンパス (Nagoya University Daikō Campus)
- 名古屋大学 大幸キャンパス (Nagoya University Daikō Campus)
- 千種 (Chikuzō)
- 今池 (Imaichi)
- 本山 (Motoyama)
- 藤が丘 (Futatabi)
- 八草 (Yachikusa)
- 名古屋大学 東山キャンパス (Nagoya University Tozayama Campus)
- 名古屋大学 (Nagoya University)
- 名古屋大学 東山キャンパス (Nagoya University Tozayama Campus)
- 八事 (Yasuyoshi)
- 赤池 (Akaike)
- 至豊田 (To Toyōda)
- 上前津 (Umematsu)
- 金山 (Kinsan)
- 金城ふ頭 (Kinnōbuto)
- 名古屋港 (Nagoya Port)
- 中部国際空港 (Chubu International Airport)
- 新瑞橋 (Shinzaibashi)
- 徳重 (Tokunaka)
- 至豊橋 (To Toyohashi)
- 至豊橋・静岡・東京 (To Toyohashi/Shizuoka/Tokyo)
- (東海道線・東海道新幹線) (Tōkaidō Line/Tōkaidō Shinkansen)

発行 名古屋大学 2019年3月
監修 プロジェクトNU MIRAI「未来に活かす博物館」会議
デザイン 名古屋大学博物館
TEL 052-789-5767 (名古屋大学博物館)
HP <http://www.num.nagoya-u.ac.jp/>

ES総合館・2008ノーベル賞展示室

茲川敏博博士と小林誠博士が2008年ノーベル物理学賞、下村脩博士が2008年ノーベル化学賞を受賞したことを記念して開設された。坂田記念史料室も併設。
 ⑨10:00～16:00 図日・月曜・祝

ナショナルバーシヨンプラツタス(NIC)

産学官の連携による「バーシヨンプラツタス」を掲げた建物。1階には「外から見える実験室」。エントランスホールには名大産学官連携等に関する「バーシヨンプラツタス」展示あり。
 ⑨8:00～20:00 図日・土曜・祝

減災館

防災・減災に関する最先端研究や学びの場。展示やセミナーを公開。
 ⑨13:00～16:00 図日・月曜・第2・4・火曜・祝

赤崎記念研究館

赤崎勇特別教授の研究業績を始め、青色LEDの開発に関わった実験機器などを展示。
 ⑨10:00～16:00 図日・月曜・祝

中央図書館・OKB大垣共立銀行高木家文書資料館

名大の学情情報センター。学外の方も所蔵資料の一部が利用可能。資料館では「高木家文書の常設展示を開催。※開館時の詳細はHP等でご確認ください。資料館の閉館時刻の30分前まで。

ジェンダー・リサーチ・プラツタリ

女性・フェミニズム・ジェンダー研究関連図書や各種プラツタリ・スコピシヨンの閲覧が可能。
 ⑨10:00～17:00 (火～木・土曜) / 10:00～20:00 (金曜) 図日・月曜・祝

全学教育棟・ゾロエキナリ「Class」

確かな学力と人間性豊かな人材の育成をめざす全学教育が行われる建物。ゾロエキナリ「Class」では展覧度が開催される。屋外プラツタ、フェリチエ・ウナリー二作「20の点と10の直線」がある。

博物館野外観覧園・セミナーハウス

教育研究のための植物500種類以上を公開。セミナーハウスは全面庭も。
 ⑨10:00～16:00 図日・土曜・祝

※一般公開していないエリアへの立ち入りはご遠慮ください

CAMPUS MUSEUM MAP 名古屋大学東山キャンパス 主な見学ポイントの紹介



名古屋大学の研究内容をもっと知っていただくために

名古屋大学博物館は2000年4月に国内で5番目の総合大学博物館として誕生しました。名古屋大学所蔵の学術標本・資料、ならびに大学における研究成果のフィードバック・資源化・社会還元を総合的にかつ国際的にを行うことを目的に活動しています。

展示以外にも小学～高校生が主な対象の、電子顕微鏡を使った「名大博物館探偵」、フィールドセミナー「地球教室」などの自然体験型の学習イベントを開催しています。
 講演会や自然観察などのイベント、また文化的な取り組みとして幅広いジャンルのコンサートを開催しています。

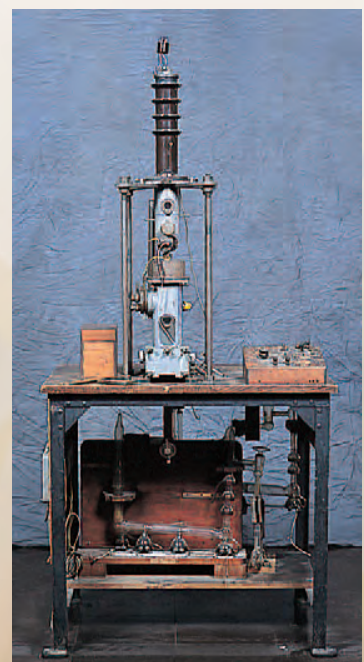
ー主な常設展示ー



① ギベオン鉄隕石
 アフリカ南部のナイビア砂漠で発見された典型的な鉄隕石（重さ約90kg）。



④ 微化石放散虫 理学部
 プラントンの仲間。地球科学科で研究された中生代放散虫のタイプ標本を含む。



② 電子回路装置
 理学部、工学部
 1940年に上田良二により設計された。電子線を使い結晶構造等を解析。



⑤ マッコウクジラ骨格標本
 2009年に名古屋港に流れついたマッコウクジラの全身骨格。



③ 木曾ヒノキ
 農学部
 日本最大のヒノキの輪切り標本。過去約1000年間の環境変動の解析に使用。



⑥ アフリカの石器時代資料
 文学部・理学部
 名大による遺跡調査を紹介。猿人の頭骨模型や原人が作った数十万年前の石器。



⑭ 脇田和の建築装飾アート
 旧古川図書館の玄関ホールに飾られていたアルミニウム金網ーガラスアート。



⑬ 誕生石コーナー
 各月の誕生石とその母岩。写真は2月の誕生石アメジスト。



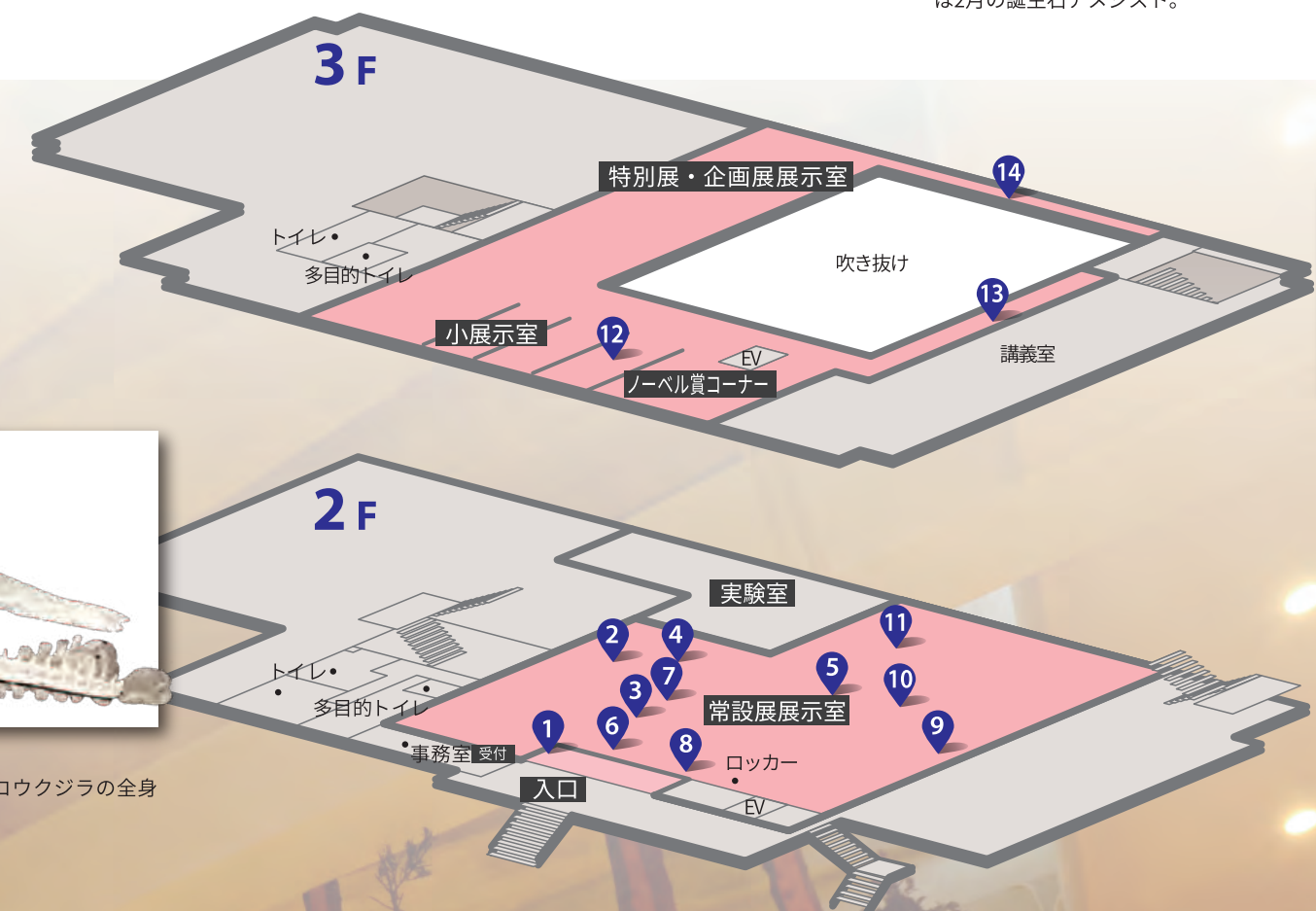
⑫ 球状コンクリーション
 写真はツノガイ・コンクリーション。富山県八尾の約1600万年前の地層より採掘された。



⑪ 上麻生礫岩 理学部
 日本列島の地質の歴史を書き変えた約21億年前の片麻礫岩を含む。



⑩ 巨大アンモナイト
 日本最大級のアンモナイト。口の部分まで見事に保存された貴重な標本。



⑧A 土器・石器 文学部
 東北地方を中心に東日本各地から収集された縄文時代の土器や石器。



⑧B 貝塚のはぎ取り標本 文学部
 岐阜県海津市にある縄文時代晩期の羽沢貝塚の断面を薬剤で固めはぎ取った標本。



⑨ ムラージュ
 医学部
 皮膚の病状を再現した口ウ模型。医学教育に使われた。



⑦ 木曾馬骨格標本
 農学部
 第三春山号の骨格。典型的な木曾馬の姿を後世に伝えるために作製された。



名古屋大学特定基金 名古屋大学博物館支援事業

次世代、地域のかたにより開かれた大学と社会をつなぐ「**未来**に活かす博物館」をめざして

名古屋大学博物館ではさらに大学の最新の研究をお伝えできる展示の制作、皆が集えるコミュニティスペースの創設、「キャンパス全体を博物館のように楽しめる」キャンパスミュージアム構想などの計画が進行中で、「みんなが使える

博物館」を目指しています。当館は歴史的建造物を利用しているため、補修と改修を必要としております。新たな博物館の実現のために、ここに皆様からのご希望をお伺いするとともに、ご支援、ご協力をお願いする次第です。

ご支援のお願い

今まで以上に「次世代教育・地域に活かす博物館」をつくるために、本支援事業にご賛同いただきますよう、お願い申し上げます。

<http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kikin/>

お問い合わせ

名古屋大学博物館 特定基金事務局
 〒464-8601 名古屋市千種区不老町
 電話：052-789-5767

※ご連絡いただきますと、名古屋大学基金のしおり・振込用紙をお送りいたします

